

会社概要

I. 基本情報

商号: メケニフード会社

省略: メケニ

連絡先:

主たる事務所: 〒2008 フィリピン、パンプンガ州、ポラック、バルバッド

電話番号: +6345-458-0000 内線:4190

ファックス番号:+6345-458-0000 内線:5899

マニラ事務所: フィリピン、ケソン市、ディリマン、ティーチャーズビルレッジ、
マタヒミック通り 54

電話番号: +632-925-2650/632-922-5785

ファックス番号:+632-927-4692

ウェブサイト: www.mekeni.com

メールアドレス: info@mekeni.com

設立年:1986年

証券取引所委員会登録番号:A199719444

登録年月日: 1997年 10月 14日

納税者番号: 005-312-439

担当者: プルデンシオ S.ガルシア、代表取締役

電話番号: +63917-854-5105

メールアドレス: pruds.garcia@mekeni.com

prudsgarcia@yahoo.com

III. 製品ライン: ホットドッグ、ソーセージ、ハム、ベーコン、民族の風俗に
よって保存した肉 - トシノ、ロンガニサ、タパ

IV. 生産能力: 毎日 100 トン

弊社のビジョンと使命

私達は世界一流の食肉加工会社です。

弊社は業界リーダーとしてよりよい食品安全性と品質を求めます。
弊社は間断なく雇用機会を与えて地域社会以内/以外においての生活水準の改善の為に貢献し努力すること。

メケニのプロセス食品は普通で誰でもよく知っている名前になり下記の言葉と関連づけられます。

食品品質と安全性の最高の水準

手頃な値のついている商品

素晴らしい顧客サービス

顧客満足の保証

弊社は:

引続きの技術的進歩と確信に関係のある研究及び開発を引き受けます。

改良した配給と商品に対する意識を増進する戦略を採用します。

弊社の従業員を昇進して同等の雇用機会を与えて統合人材プログラムで彼らに自由裁量権を与えます。

私達はいつでも神様中心で家族向けの組織になり、謙虚さ、公正さ及び正直さを大切にします。

食品安全性方針

メケニフード会社では私達は品質と食品安全性の最高基準に達する加工食肉を製造することに専念しております。

これを現実化する為に下記のことをします。

弊社の商品は優良製造規範に基づいて製造されていることを確実にします。

危害分析重要管理点(HACCP)の開発、実施及び管理によって食品製造過程の食品安全性を脅やかす危険を管理します。

弊社の商品を受け取る国での規定及び法定要件に従うことを確実にします。

弊社の従業員は食品安全性に関する十分な意識と知識を持っていることを保証します。

更に弊社は設立したシステムを引きくいて改善し、顧客の期待を上回って各フィリピン人の食事に貢献するという究極の目標に添います。

仲間、付き合い、参加者

認可、受賞及び表彰

I. ISO 22000:2005 証明書 – 食品安全性管理制度(FSMS)

アジアとフィリピンの中での唯一の食品安全性管理制度に基づいて証明された食肉工場(全世界の中で2番目)

II. 優良製造規範/危害分析重要管理点に基づいて国家食肉調査局(NMIS)から認可を得ました。

III. 3年間続けての国家受賞者

最善の食肉工場捜し – “AAA” 区分
(2004年、2005年及び2006年)

IV. グランドスラム受賞者

最善の食肉工場 – AAA 区分

農務省と

- 自治省(DILG)

- 保健省(DOH)

- 環境天然資源省(DENR)

の協力のもとで国家食肉調査局から受賞。

V. エコウォッチ受賞者(環境天然資源省 EMB から受賞しました。ブルー区分 – 2006年、グリーン区分 – 2007年、ダブルグリーン – 2008年、シルバー – 2009年、ダブルシルバー – 2010年、2011年のゴールド – 優秀成績の賞にノミネートされました。

VI. 納税地での一番納税者 – 会社区分 2007年
国税局、地域 04 から受賞しました。(BIR-IV)

VII. 2004年の優秀な加工食肉商標 – 第21回の年末優秀賞 – 国家消費者問題協会及びメディアパワー(株)

VIII. 2004年 – 毎年開催の国家買物客選択賞 – アジア太平洋買物客研究所、買物客選択雑誌、エッセンス特権カード、ヘンズ KPMR マーケティング(株)及びアジア-フィリピンマーケティング職業人組合

IX. 2004年度のもっとも環境保護会社 – フィリピンの開発銀行

弊社の役員:

執行委員会:

社長: プルデンシオ S.ガルシア様

副社長:

財政及び管理: アンジェリト S.ガルシア様

技術/輸入: アドリノ S.ガルシア様

販売及びマーケティング: ナルド S.ガルシア様

工場の経営: ディオスタド S.ガルシア様

要員人数: 1,000 人以上

従業員のためのプログラム:

設立したチーム

- 1 管理システムサポートチーム
- 2 食品安全性チーム
- 3 緊急時即応準備応答チーム
- 4 医療チーム
- 5 消防チーム
- 6 内部監査チーム
- 7 HR 連絡係
- 8 5S チーム

通常能力強化プログラム

- 1 毎年の計画と評価プログラム
- 2 経営監査会議
- 3 従業員承認と授賞プログラム
- 4 技術的トレーニング(社内と社外)
- 5 仕事/生活バランスプログラム
- 6 消防隊競技
- 7 毎年の従業員向けのスポーツオリンピック
- 8 部門別集会/チームビルディング

弊社の履歴

メケニフード会社は小規模な事業としてスタートしたのですが設立者達のタタングフェリックスとイマングメディングガルシアは家族とパムパンガ州、ポラックの人々に対する大きな夢がありました。

タタングフェリックスと彼の妻は公学校の先生達として仕事をしておりますが給料は十分ではないので収入を増大する為に彼は妻と 1983 年に小さい養鶏/養豚事業を始めました。息子 5 人を大学に進学させることは夫婦にとっては難題だったのです。彼らの仕事のお蔭で家族への彼らの使命は現実化しました。息子 5 人皆 - エイドリアン、プルッドス、リト、ドゥードス及びナルドスは幼い時から事業に没頭しました。その勤勉な夫婦の努力が報われました。彼らは子供達を大学にやる事が出来て、実行可能な企業を作りました。

1986 年に最初のメケニの商品 - チチャロン(かりかりに焼いた豚の皮)及びトシノを国内市場に紹介し、積極的に受け入れられました。裏庭でやっていた仕事は地域社会の主要な収入源になりました。このためにガルシア氏は更に事業を拡大したかったけど天災が起きました。ピナトゥボ山の噴火はフィリピン、特にルソンでの地域社会を被災してしまいました。しかし、こういう苦しい時に人々を助けるというタタングフェリックスの決意と希望は絶対挫けませんでした。他の実業家は田舎での企業を廃業することに決意しておりましたがタタングフェリックスはこの機会を利用して食肉加工工場の設置のためにより高い目標を目指しました。

当時彼は出世街道をのぼりつめた息子 3 人を呼び、地域社会に救いの手を差し伸べる為に才能と技術を利用して企業を復活しました。家族全員は事業を拡大して現代化しました。

フィリピンの開発銀行からの借金で 2001 年に新しい食肉加工工場は設置されました。世界一流の設備及び有能な従業員を持っているこの会社は世界的視野で考え始めて輸出市長での事業機会を探検しております。

弊社は食品安全性と品質に関する認識をいっそう深まっておりますので海外と国内からの立派な組織から賞を受けておりました。これらの業績によりメケニは食品安全性と品質に関わる産業界の指導者になりました。

他人を助けるという弊社の確かな希望とともに巻き込まれている取引を公正で誠実で正直に行うことも成功の要素として重要な役割を果たしました。

翻訳者:

リチャードアンドルパレデス

住所:

215 Gemini St., Rainbow Village 2,
UPS 5, Sucat, Paranaque City,
Philippines 1700

電話番号:

(63-2)8264967/(0918)5047105

印: